

たかはぎ

発行と編集 高萩市役所市長室・広報広聴係
高萩市本町1-100 (電話) 3-2111 印刷 藤枝印刷所

高萩市市民憲章

- 1 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 1 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 1 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 1 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう

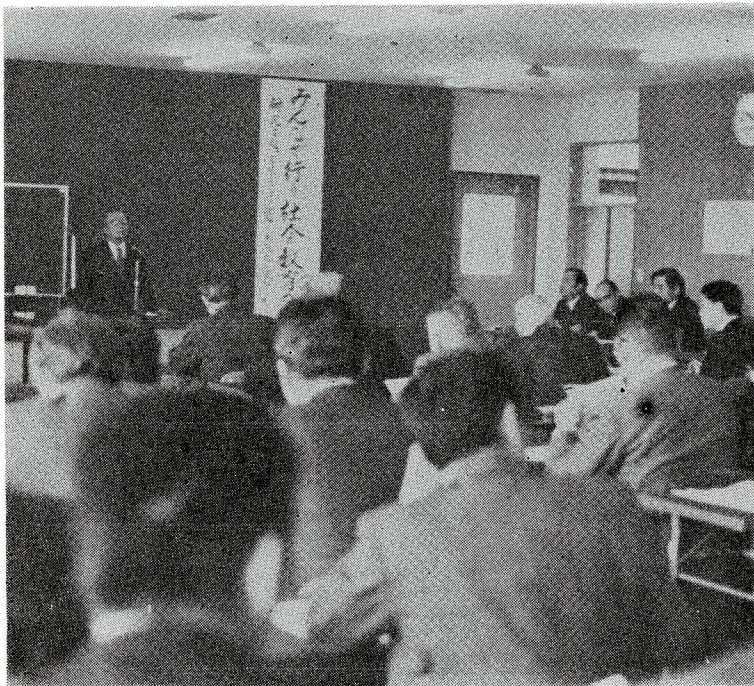
「みんなで行なう社会教育の集い」で

レク・スポーツを通じ仲間づくり

高校生友の会や
青年会が誕生

1月22日高萩市中央公民館で、「みんなで行なう社会教育の集い」の中央集会が開かれ、関係者約100人が出席しました。

この集いは、市教育委員会と市中央公民館が中心となり、高戸分



中央集会で発表する、地区代表の実践委員長

館、石滝分館、下君田分館、本町実践委員会の4地域を指定し、市民憲章の理解を深め、地域のみなさんが共通課題をテーマに、1年間に学習や、スポーツ、レクリエーションなどを通じ、住みよい地域づくりに役立てようとして行なわれたものです。

中央集会では、4地区の代表からの発表にさきだち鈴木市長が「1年間を通じた実践活動を機会に老若男女一体となつて、市民憲章の理解を深め、明るい住みよい地域づくりをしてほしい」とあいさつ。そのあと4地区の実践委員長からそれぞれ発表がありました

中央集会で
代表者が発表

発表の中で、石滝地区では、青年会が誕生し、また、下君田地区では、高校生友の会が発足するなど、地域ぐるみのこうした実践活動は、学習やスポーツを通じて地域のみなさんが接触する機会も多くなり、人間関係のつながりが密になつて成果があつたと好評でした。

また、東小学校6年今川享君は「楽しかった運動会」の感想文の中で「おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に運動会をして、とても楽しかった。また、続けてやってもらいたい」と発表しました。

研究会終了のあと、「市民憲章の理解と実践化を図るため」と題して茨城キリスト教大学志田淳一教授の講話があり正午すぎ終了しました。

市職員を
募集いたします

職種及び募集人員

事務及び技術補助員 若干名
調理手(学校給食)

応募資格

○高卒以上、または、本年3月卒業見込みの者(調理手については、中卒でも可)

○年令25歳未満の者(調理手は40歳未満)

○市内居住者に限る

受付の締め切り

2月19日(試験は3月上旬の予定)

応募用紙は、職員係にあります。くわしくは、市役所市長室職員担当までお問い合わせください。

☎2111番(内線233)

今月の納税

国都道府県市町定 年画産金税 4期

市の人口と世帯数

	1月1日現在	前月比
人口	31,559人	(+54)
男	15,469人	(+31)
女	16,090人	(+23)
世帯	8,716世帯	(+17)

納税の申告時期になりました

該当者はお忘れなく

2月16日
から
3月15日
まで



申告は税金のたいせつな資料に

◇……市・県民税の申告時期になりました。……◇

◇……申告時期は、2月16日から3月15日までです。……◇

◇……正しい申告で納得のいく税金を納められるよう……◇

◇……ご協力ください。……◇

税金は、わたくしたちの幸福と繁栄のために、学校、社会福祉、保健衛生、道路の整備など市民生活に身近かな仕事にあてられているため、市民のみなさんに経費を負担していただいています。

「地方自治は、私たちがつくっていくのだ」という考えから、単に義務として税金を納めるだけでなく、正しい申告で、納得のいく税金を納められるよう申告をしてください。

申告の必要な人は

申告の必要な人は、ことしの1月1日現在高萩市に住んでいる人で、昭和51年中に所得のあった人

①給与所得者で、2カ所(種類)以上の所得(恩給、年金、配当など)のある人

②市内で営業、農業、その他の事業などを営んでいる人

申告の必要のない人

③給与所得者で、雑損、医療費控除を受けようとする人

④前年中途で退職した人で、現在就職していない人

⑤住所は高萩市外にあるが、高萩市内に事務所、事業所、または、家屋敷を有する人

給与所得者は、申告の必要はありませんが、会社や事業所などから給与支払報告書が提出されていない人は、申告していただきます

次の方々には、申告の必要がありません。

申告書はお手元へ

申告書用紙は、所得者ごとに提出していただくため、直接郵送することになります。

また、最近転入、転居した方や勤務先を変えた方などで、申告書用紙が届かないときは、お手数でも市役所税務課までお申し出ください。

申告は早めに

申告は、2月16日から3月15日までですが、期限まぎわになります

記入は正確に

す和大変こみあいますので、できるだけ早めに申告してください。

申告書は、昭和52年度分の市・県民税の計算をするうえでたいせつな資料ですから、説明書をよくご覧ください。

各地で申告出張相談

2月18日から2月28日まで

収入金額、必要経費、専従者控除に關することが、特別控除、所得金額などのほか、所得から差し引かれる金額についても、それぞれ申告書に記入してください。わかりにくいことがありましたら係員に直接ご相談ください。

申告をしないと

申告をしない場合には、申告者に有利な「諸控除」が認められず税の負担が重くなり、余分な税金を納めなければならない場合があります。

市・県民税の出張による申告指導、受け付けを2月18日から次の日程で行ないます。2月16日から3月15日まで、市役所税務課で毎日受け付けします。(日、祭日土曜の午後は受け付けません。)

○申告にあたってのお願い

当日は、申告書に住所、氏名(フリガナ)扶養親族名など必要なことがらを書いてください。

○申告のとき持参するもの

- (イ)印かん
- (ロ)社会保険料を支払った領収書
- (ハ)国民健康保険税及び国民年金を含む)
- (ニ)医療費を支払った領収書
- (ホ)生命保険、簡易保険の証書及び領収書

(注)給与者の場合は、源泉徴収票

月 日	時 間	場 所
2月18日	午前10時～午後3時	上君田、下君田公民館、横川小学校
2月21日	〃	若栗、大能、中戸川公民館 赤浜田園都市センター
2月22日	〃	関口、下組、秋山下公民館
2月23日	〃	北組、下手綱、秋山中公民館
2月24日	〃	南組、高戸、山手公民館
2月25日	〃	島名、石滝公民館、行人塚集会所
2月28日	〃	安良川公民館(農協サービスセンター) 有明町、駒木原集会所

2月16日～3月15日まで毎日(ただし、日、祭日、土曜日の午後を除く) 午前9時～午後5時 市役所税務課)

今年のあらたな成人は438人



1月15日の成人式は、中央公民館で午前10時から237人が出席して開かれました。出席したのは、男が105人、女が132人で成人者438人に対し出席率は、53%でした。「平素な服装で」と呼びかけていた今年の成人式も、晴れ着姿がめだち、はなやかな式典となりました。そこであらたな成人となられた若い人たちに、社会人としてのこれからの抱負などを一言述べてもらいました。

社会の波にもまれて



清水三枝子さん
大和町(美容師)

今から20年前 私達は、一つの生命として生まれ、今日まで無事に育ってきました。20歳、成人……それは、大人に

自分の心で行動を



吉田敏勝さん
高浜町(会社員)

今日から私は成人。やつと私も社会人として仲間入りすることが

なつたのだと心に言いかけ、社会人としての責任の重大さを感じとつています。私は、市内の美容室に勤め、美容師として、教養と技術を身につけ幸いに昨年末、国家試験に合格して、前途に明るい希望を見出し、自分なりに悔いのない生活を送っています。これも先生や、先輩のよき指導のおかげと感謝の気持ち一杯ですこれから私は、大人の仲間入りをするとともに、間違いや、批判の言葉も受けるでしょう。しかしそれを恐れてはいけません。これからも、いろいろな社会の波にもまれながら、限らない成長をつづけるよう努力するつもりです。

外見だけの成人では



根目沢高子さん
安良川(看護婦)

できました。自己を見つめ、自覚をもつて生きなければならぬ。私達にとつて現実には与えられた社会、人間と人間が考えてできている社会、あらゆる欲望、矛盾が呼吸をしている。その中の自分。これからは、私達の社会です。どんな小さな理想や目的でも、すべて進歩のために、自分の心の中に作つて、社会人、人間として行動していこう。泣いたり苦しんだり挫折しても人生は、無限ではない。過去をふりかえるのは、まだ早い。前進あるのみです。「成人おめでとう」形式的な言葉ですけど、日本の素朴な心に触れたような気がしました。

私は、昨年の4月から体育指導委員として、いろいろな体育行事に参加し、仕事をしてきました。先輩の方は、いろいろな経験を数多く乗りこえてきた人達ばかりで、はたして、その中で仕事が多まく勤まるかどうか、最初は不安でしたがなんとか勤まりそう。

成人になるまでは、希望や夢が沢山ありましたが、成人になって

選挙権が与えられ、そして世間の人達や、先輩は、私を大人の一人として見てくれることに、ほんの少し喜びを感じました。

実際には、成人を迎え以前より気持があらたになり、心の中では一つの区切りを感じ、精神的にも落着き、ある意味では安心しました。

今考えていることは、外見だけの成人になりたくないこと。これからいろいろなことを経験し、勉強もし、身のしわを一つ一つ踏み台として、人生を歩んで行きたいと思っています。

明るい社会づくりに努力



鈴木清孝さん
下手綱(公務員)

大人になるということは、法律的にはもちろん、社会的にも大きな責任を持たされることだと思ふ他人には絶対に迷惑をかけないという責任感の強い人間になりたい。現在、世間の人達が言う、若い人に欠けているといわれる責任感を持ち続けたいと思います。

また、社会人としては選挙権をはじめ、各種の権利が与えられますが同時に、自分に与えられた義務も課せられるわけですし、身体だけではなく、心の面でも立派な社会人となつて明るい社会づくり

に努力したいと思います。まして、私は、公務員として消防署に勤め、市民の人命や秩序を守らなければならない立場に立っているわけで、甘い考えで勤務できるものではないということを自覚し、一生懸命頑張つていきたいと思っています。

自信をもつた責任を



平沢由美子さん
島名(主婦)

私達は、1月15日に成人式を迎えましたが、私は、20歳になつたという気持ちになれません。なぜなら、私はすでに結婚をし、子供も一人います。そういうことからかもしれません。20歳といつても私は、24歳ぐらいに人から見られます。20歳になつてからの目標は、どのような小さなことにも責任をもつということです。ときには責任をもてない場合もあります。

このようなときには、家の人や先輩、友人などに相談して解決していきます。20歳、そして、主婦となつた今これからのいろいろなことがあるかもしれない。とにかく、よく相談となつてくれる人を大切にし、自信をもつた生活を送りたいものです。



市内で一頭の馬

豊田宏さんが飼育

「小規模の林業には、馬が一番ですね。とにかく馬がかわいいんですよ。道楽で飼っているようなもんですから」と愛馬のク豊秋号を話す豊田宏さん(50歳) 秋山2276は、市内で、ただ一頭の馬を飼育している。

豊田さんは、昭和18年ごろから馬車を手がけ、この道33年のベテラン。農業、山仕事が主で、多いときには、4頭の馬を飼っていたという。

かくれた善意に感謝

「今月も送ることができました。少ない金額ですが何かの役に立てば幸いです。——市民より」と、昭和49年から今日まで、高萩臨海学園の子どもたちにと、3年間の長い間、毎月かかさず寄付された一人の市民がおります。

「市民」とだけ書かれてあつて誰れなのかわかりません。本当にありがたく子どもたちと共に感謝しております。

「小さな親切で」
章を受章

福田さん



松井さん

松井五月さん(46歳) 高浜町2の18と福田威さん(53歳) 2

東本町3の71は 高萩駅に勤務し

この馬は、岩手産で豊田さんでは10代目になる鹿毛色の牡で4歳

人間の年令でいえば19、20歳の年ごろの働き盛りで筋肉が盛りあがり体格も大きい「道路にでると子供たちがめずらしがつて寄つてきますよ。そんなにめずらしいんですかね。馬の足につける金靴は舗装のためすぐいんでしまうので、型取り業者のいる相馬市へたのみ、あとはほとんど自分で作つてしまいますよ」という。

かつては、馬市で名の知れた高萩も、昭和25年ごろは、馬が50頭、牛がわずかに20頭ぐらいでした。しかし、馬は、農業の近代化による耕運機などの動力の普及や牛の需要の増加によつて昭和30年ごろからしだいに少なくなり、昭和37年ごろから馬市から牛市にかわつてきました。

「馬市には、馬を出したものですがね。馬車は、市内で60台以上あつたでしょう。昨年の7月に相馬の野馬追いに一役かつてました。とにかく馬が少ないんですね」とちよびり残念がる。今日も馬を見る豊田さんの目には愛情があふれていました。

市民登場

ている関係から昨年の3月に、群馬県古峯ヶ原への団体旅行で、ともに添乗員として同行、電車のドアにはさまれた男の人を助け、このほど「小さな親切」運動本部長から、実行章が贈られました。

こうした、ちよつとした「小さな親切」も日頃の心構えがないとなかなか実行できないとして、今度の受章となつたものです。

松井さんと福田さんは、「実行章をいただくなんて。国鉄職員として当然のことをしたただけなのに」とそれぞれに喜びを語つてくれました。

自然のなかにか

A13 V

花貫ダムと自然 (H)

日曜日の朝、赤い長ぐつをはいて母、娘で出かけるのは、何だかウキウキするものです。

でも、神出鬼没に

飛んでいる鳥を双眼鏡で覗くと「ギギッ」とだけで鳥名がわかる人達の中に入ると、多少おとなしくなります。

心温まる自然

そこで、花貫ダム対岸の雑木の下枝で瞑想するヤマセミを覗いたりヤブデマリを、レンズを通して覗いたりしながら、のんびり、みんなのあとからついていきます。

それでも、ヒトリシズカにまつわる話や、薬草の話を聞いたり、気に入った草花の名をメモしたりしながら「収獲あり」なんてにっこりしてしまいます。

やがて、屋敷兼解散時には、先生方から、野鳥や、植物に対する義務などが端適に話され、時にはそこから議論になつたりします。わたしは、何も言えませんが、みなさんの自然への想いを感じます。

道路には、水をまかないようにしましょう。

凍結して路面が氷り、事故のもとになります。



ヒトリシズカにメモをとつて

ふと、思うのですが花貫ダム周辺の自然は、いつまでもこのままの姿でいられるでしょうか。よそみだいな自然破壊は、考えないで大丈夫なのでしょう。もし、そうなつたら、ふるさとを失つたような淋しさを感じるでしょう。

(高萩市自然を愛する友の会)

募金運動の協力ありがとう

目標額はるかにこえる

「赤い羽根・歳末たすけ合い募金」運動にご協力ありがとうございました。この間、市民のみならず、あたたかいご理解と善意により共同募金が、目標額181万7千円をこえる241万5、202円で、達成率132・9%に、歳末たすけ合いは、目標額170万円をこえる190万1、263円で達成率112%になりました。寄せられた募金のうち、共同募金は、県共同募金会を通じて県内



閑林

落葉を踏んで林に入る。
木の間をもる陽だまりには、
もう春蘭がみつみつしい葉をのぞかせ、
春の息吹きを感じさせる。

絵と文・伊藤龍馬

歳末たすけ合い

5万円、その他8万4、223円。

○NKブルースターズ 35、000円

○みのわ技芸学院生徒職員一同 11、853円

○文化クラブⅡ大心苑 30、500円

○市役所運転手会 957円

○西川正蔵さんⅡ高浜町 20、000円

○N・K青年婦人部 15、300円

○武子悦子さんⅡ本町 14、689円

○つくし子供会Ⅱ石滝 10、000円

○荒木恭平さんⅡ本町 4、500円

○市福祉事務所職員一同 12、620円

○立正佼成会茨城協会 77、516円

○市役所野球部 23、000円

○塩畑忠さんⅡ秋山 10、000円

○高萩保健所一同 3、000円

○神代恵次さんⅡ有明町 1、655円

○市役所釣友会 20、000円

たかはぎの歴史

⑰

赤浜妙法寺過去帳(六)

文・志田諄一

つぎに死亡原因が記されている者のうちで、とくに注意をひくものをあげてみよう。

永禄元年(一五五八)の死亡者に「法善、又二郎、もとは門前にて生る也。大つか下内蔵頭殿に奉公也。なる沢にて宇佐美監物殿に遺恨有りて打たれる也、八廿一」とある。下手綱の門前で生まれた又二郎は、大塚内蔵頭殿の家来であつたが、永禄元年八月二十一日に、成沢(日立市成沢)で宇佐美監物に恨みのために殺されたというのである。

永禄九年(一五六六)の死亡者に、「法教、八八、門前二郎四郎上意にて切られる也」とある。永禄九年八月八日に、下手綱門前の二郎四郎が主君の命令で斯られたというのである。このときの主君は竜子山城主大塚掃部助重成(親成)であつた。重成は永禄四年

善意

○鈴木豊男さんⅡ友部町 臨海学園へ

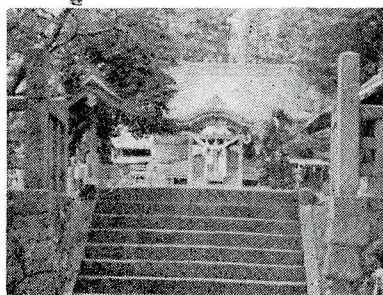
5、000円

○宇野石油店

交通遺児へ 34、275円

清原久代さんⅡ有明町 福祉の為に200、000円

○小野悠弘さんⅡ本町 200、000円



現在の安良川八幡宮

(一五六二)六月七日、五十二歳で死んだ大塚政成の嫡男であり、このとき三十代前の血氣盛んな城主だつたのであろう。それにしても二郎四郎はなにをして上意打ちになつたのであろうか。このような事件は、高萩地方に弓矢をとる者の戒めとして、人々の間に語り伝えられたものと思われる。門前の二郎四郎が上意打ちになつた一か月後の荒川八幡宮の永禄九年九月の棟札に、小野崎殿藤原朝臣(十王町)の山能城主、車殿藤原朝臣(北茨城市の車城主)とともに「大塚殿藤原朝臣重成」の名がみえるので、二郎四郎は荒川八幡宮の造営修復に関係して失敗をし、主君のきげんをそんじて殺されたのかも知れない。なお二郎四郎とは、二郎の四男、つまり二郎という父の四男(四郎)の意味である。

交通災害共済に加入しよう

—52年度分2月1日から受付中—

毎日、まいにち起きる交通事故—突然にせまってくる事故に備えて、交通災害共済に加入しましょう。

昭和52年度分は、2月1日から市役所市民相談室で受け付けております。

会費は、大人600円、中学生以下300円です。見舞金額は最高(死亡)で100万円が支給されます。

くわしいことは市民活動内線 219 でおたずねください。

交通災害共済の加入出張日程表

期日	受付場所	時 間
3. 14	横川小学校	10.00～10.20
	下君田公民館	10.50～11.10
	上君田小学校	11.30～11.50
	若栗公民館	1.00～1.20
	大能 "	1.40～2.00
	三代商店前	2.20～2.40
3. 15	中戸川公民館	3.00～3.20
	下手綱公民館	9.00～9.20
	南 組 "	9.30～9.50
	関 口 "	10.00～10.20
	北 組 "	10.30～10.50
	赤浜願成寺	11.10～11.30
3. 16	高戸公民館	1.00～1.20
	榊形倉庫前	1.30～1.50
	秋山小学校	9.00～9.20
	山手公民館	9.40～10.00
3. 17	秋山中学校	10.20～10.50
	秋山下公民館	11.00～11.20
	島名公民館	11.40～12.00
	石滝公民館	9.00～9.20
	安良川公民館	9.30～9.50
3. 18	東 小学校	10.00～10.20
	第2分団詰所	10.30～10.50
	高浜集会所	11.00～11.30
	高浜集会所	11.00～11.30

申告は早めに

昭和51年分の所得税の確定申告と納税は2月16日から3月15日までです。

所得税の確定申告書を税務署へ提出した方は、住民税や事業税の申告書は提出しなくてもよいことになっています。

(日立税務署)

おしらせ

交通事故相談は市民相談室に変わります。

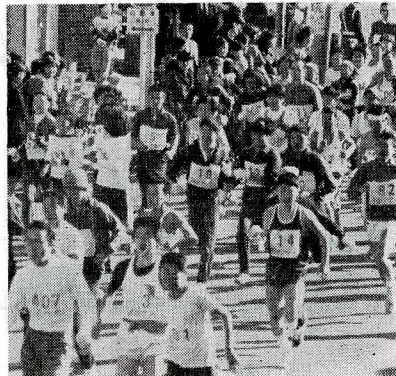
寒風の中全員が完走

「走れ、走ろう、鍛えよう」をテーマとする第2回高萩市マラソン大会が、1月16日高萩駅前から農協松岡支所折返し6.2キロコースの中学生、女子、高令者レースと、高校、青年、壮年の手綱工業団地折返し10キロコースに分れ約300人が参加して行なわれました。

この日は、前日に降った雪が凍結し、車のスリップ事故などがでた、悪コンディションでしたが佐川せつ子さん(64歳)＝東本町＝を初め寒風の中で全員が完走しました。

成績は次のとおりです。

○中学生の部①鈴木義則②宮島昭司③池田浩美○高校の部①五十嵐雅史②弓野真孝③小林文仁○青年の部①長岐治雄②小野正人③磯野秀敏○壮年の部①板垣正義②渡辺正③大森達○高令者の部①赤津賀己②唯根衛③佐藤良平○女子の部①鈴木亨子②豊田恵美子③坂本みか子



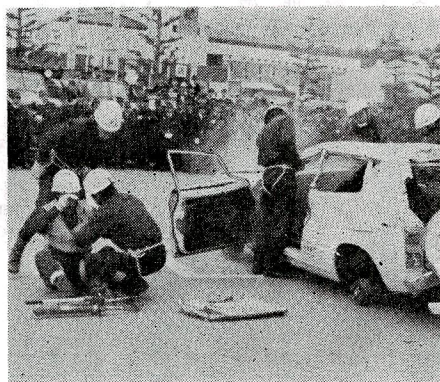
ポンコツ車で救助作戦

恒例の消防出初式が、1月9日市役所前通りで消防団員約300人が参加して行なわれました。

市長観閲や、新車のひろろ、消防署などの応用操法の代表演技のあと、消防に功労のあつた団員や協力された方々に表彰状、感謝状が贈られました。

開式後、市役所で消防署員によるレンジャー隊が、ポンコツ車を使って、事故車からの救出作戦を展開、みごとひろろの訓練をひろろしました。

そのあと、市役所から本町通りと力強い分裂行進が行なわれ市長や、来賓の方々の観閲を受け幕をじました。



市政モニター募集

手づくりの市政で暮らしやすいまちを

暮らしやすいまちづくりの主役は市民のみなさんひとりひとりの力です。みなさんの貴重なご意見を市政に反映させましょう。

○資格 市内居住者(公職をもたない人)

○人員 20人

○任期 昭和52年4月1日から53年3月末日まで

○仕事の内容 アンケート回答・

援護関係業務の巡回相談

旧軍人、軍属及び戦没者等の遺族並びに海外引揚者等に対する援護関係業務の巡回相談を行ないます。

(1)日時 2月17日(木)午前10時から午後3時まで

(2)会場 中央公民館中会議室

(3)相談内容

年金、給与金、弔慰金等療養給付、補装具、手帳交付等恩給関係特別弔慰金、給付金等くわしいことは市福祉事務所社会係まで

市政に対する意見、要望、情報の提供、連絡会議の出席

○応募方法 住所氏名、職業、年令を明記して郵送すること、電話でも結構です。

○締切り 3月15日まで

○申込み先 市役所市長室市民活動担当

(☎内線219・233)